



松韻会会報

Vol.2

発行：松韻会事務局
〒989-3128
宮城県仙台市青葉区愛子
中央4丁目16-1
FAX：022-391-6144
E-mail：jimukyoku-h
@snct-dosokai.jp
印刷：(株)アクトジャパン

仙台高等専門学校同窓会総会 松韻会総会のご案内

総会準備委員長(情報工学科11期) 奥村 俊昭

春爛漫の季節を迎えました。同窓会の皆さまはいかがお過ごしでしょうか。未曾有の大震災から1年が過ぎましたが、復興の槌音はまだ道半ばといった感があります。

さて、仙台高専同窓会総会・松韻会総会を下記のように開催させていただきます。ご存知のように、統合再編に伴い仙台高専同窓会が発足し、昨年の総会で仙台電波高専同窓会を松韻会と名称変更することが

会長挨拶



同窓会長
佐々木 勇

例年よりは遅いながらもケヤキのつぼみが淡黄色に芽吹き出し、大自然の営みを感じる季節になりました。会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。東日本大震災の復興活動も少しずつではありますが、正に国を挙げてより良い地域社会を作らねばならないと思います。小生も石巻市に復興活動の企業を設立しました。母校も被災しましたが、関係者のご努力で着実に復興へ向けて環境が整いつつあります。そのような中で11月に口ポ

コン大会の総合優勝を納めた事

は逆境に強い仙台高専を全国にアピールでき、嬉しさと誇らしさを感じます。
3月に仙台サンプラザで開催された卒業式は、406名の卒業生とその父兄の式となり、大規模で厳粛なものでありました。卒業生は大いなる希望と意思を持ってそれぞれの夢を実現して頂きたいと思ひます。そして、この春学生会員として新入生の方々をお迎えしましたが、若々しい気持ちで新しい環境に適應できる事を祈っております。
松韻会総会は6月に仙台開催

記

日時：平成24年6月16日(土)
午後2時より(仙台高専同窓会)
午後3時より(松韻会総会)
午後4時より(懇親会)
場所：ホテルレオパレス仙台
〒983-1085
仙台市宮城野区榴岡4-16-28
TEL：022-1706-1000
<http://www.leopalacehotels.jp/sendai/>
アクセス：仙台駅東口より徒歩約5分
会費：5千円
(女性半額 平成23年度卒業生無料)

次世代の 人材育成を 目指して

昨年の東日本大震災からほぼ1年が過ぎましたが、仙台高専でも特に大きな被害を受けた名取キャンパスの建物やグラウンドの修復、武道館の改築などもこの4月には全て終了して、ほぼ平常に戻りました。同窓会の皆様からは多額の義援金など物心両面にわたるご支援を頂きまして、心から御礼申し上げます。

です。今後とも「会員による会員と学校の為の同窓会」を目指し、皆様とお会いできます事業楽しみにしております。又、同じ場所で開催されます。又、同じ場所で開催されます。又、同じ場所で開催されます。

総会に向けて、皆様のご意見を御寄せ頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

関東支部懇親会 2012の開催のご案内

関東支部長 電波通信学科5期) 山内 克也

会員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、平素より松韻会・関東支部の活動にご理解ご協力を賜り御礼申し上げます。

昨年の東日本大震災では、ご実家やご出身地が被災された会員の方々も多数おられると聞き及んでおります。またボランティアで被災地支援を継続している会員も多数おられる事と存じ上げっております。

さて、例年開催しております「関東支部懇親会」ですが、下記



校長
内田 龍男

ところで、震災の前から経済の低迷、円高、企業の海外移転など日本は厳しい状況にありましたがこの震災による電力不足でますます厳しさに拍車がかかれています。しかし、ある意味では高専卒業生の実力を存分に発揮できるチャンスの到来と見ることもできます。

来るべき時代に備えて、仙台高専では、基礎学力とその応用力、活力や行動力などの人間力、国際性などグローバル性をもつ特色ある人材を育成してゆきたいと考えております。卒業生の皆様方のご支援、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



平成23年度 仙台高専 卒業式が挙行される

松韻会副会長(電波通信学科3期) 大江 章

3月24日(土) 仙台サンプラザホールにて卒業証書並びに修了証書授与式が行われました。朝方のなごり雪も開式時には晴れ、卒業生333人、修了生73名が元気に集立ちました。
式では内田校長より各学科、専攻科の代表に証書が手渡され、校長告辞、総代謝辞、その後佐々木同窓会長より「同窓会の繋がりがバックボーンとしての役割を果たす」、「能力は勿論、人間力のアップ」という祝辞がありました。
式終了後、同窓会入会式を執り行い、各キャンパスより選出された新役員13名に委嘱状を交付、入会者全員に記念品を送りました。
祝賀会はそれぞれのキャンパスが別の会場という、ある意味2つの高専が高度化再編、同窓会も黎明期を向わせ、今後に期待するところもありましたが、盛大な授与式でした。

のとおり開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。
関東圏で生活されている会員の皆さんの交流の場を通じて、母校へ力強いエールを発信したく、万障お繰り合わせの上ご参加賜りますようご案内申し上げます。

◆日時：2012年6月22日(金)
18時30分～20時30分
(受付は18時から)
◆場所：ホテル銀座フナヤナート
(旧：京橋会館)
<http://www.raffinato.jp/noteinfo.html>

◆連絡先
①山内克也
090-5800-6308
katsuya.yamach@raffinato.co.jp
②中川 篤
03-6678-2540
at-nakagawa@kddi.com
③荻原尚志
090-6123-5641
takashi-ogihara@netemail.ne.jp

◆義捐募金：当日会場にて義捐金の募金活動を行いますのでご協力ください。
◆会費：男性6千円、女性3千円
新卒者は無料

東京都中央区銀座1-25-1
電話：03-3566410888
有楽町線・銀座1丁目駅、
新富町駅から徒歩3分
銀座線・京橋駅から徒歩5分
会費：男性6千円、女性3千円
新卒者は無料

アマチュア無線部が 月面反射通信に成功



広瀬キャンパスアマチュア無線部(JA7CQ)では、かねてより準備をすすめていた月面反射通信(電波を月に向けて発射し、月面で反射して地球に戻ってきた電波を受信して通信を行う方法)の実験を11月19日、20日に実施し、イタリアおよびロシアのアマチュア局との通信に成功しました。



月面反射通信には、従来、大規模なアンテナと大送信電力が必要とされていましたが、デジタル通信技術の発達により、相手局が大規模なアンテナを利用している場合は、比較的小規模なアンテナと50W程度の送信出力でも通信が可能となりました。

平成23年度同窓会ガイダンスを行いました

2月24日(金)に、3月に卒業される5年生を対象とした同窓会ガイダンスを行いました。

三方雅仁代表幹事(電子工学科3期)の司会によりガイダンスは始まり、佐々木勇会長(本科22期)の挨拶の後、平成22年に電子制御工学科を卒業された小山田壮志氏(21期)から「先輩の講演」を行っていただきました。講演では、勤務先である医療機器メーカーでの仕事内



容と在学中に学んだことの関連、母校の先輩との共通理解による意欲の通の大切さなどを織り交ぜた卒業をひかえた5年生にとってとても役立つものでありました。その後、遠藤好朗副会長(電波通信学科4期)による「同窓会活動・規約等について」の説明、三方代表幹事から常任委員の紹介があり、最後の質疑応答をもって約1時間のガイダンスは終了しました。

北海道支部だより

北海道支部長 根本 孝一
(専攻科17期)

北海道支部では、厳しい冬にも負けない「熱い支部懇親会」を昨年12月に開催。幅広い年代の皆様にお集まり頂き、銘酒を酌み交わし盛り上がりました。会席には渡辺秀博さんも東京から駆けつけて頂き、より一層盛り上がった次第です。

開催案内の返信には学生時代の懐かしい写真を添えて下さった方もおり、そのコピーを出席者に配付したところ、それ以外の世代エピソードが次々と飛び出し、楽しい時間はあっという間で終了。締めには恒例の「無線放浪歌」が鳴り響いたのは申すまでもありません。

また、支部運営に関するご提案も頂き順次具現化していきたくと考えております。

このような素晴らしい懇親会を計画して頂いた事務局の遠藤好朗さんが、この4月に転勤のため仙台に戻られました。お世話になりました感謝申し上げます。

なお、北海道支部ではこのあと「支部総会兼懇親会」を計画しており、会員の皆様には改めてご案内いたしますので、ご参加いただければ幸いです。

東北支部だより

東北支部長 出貝 隆志
(電波通信学科9期)

東日本大震災から2度目の春がやってきました。被災された皆様の中には、未だに花を愛する余裕の無い方もいらっしゃると思います。

一日も早い復興を祈念して止みません。

さて、東北支部の昨年の活動ですが、震災後役員の本来業務が忙

『五期会』だより!

五期会事務局
千葉 定一

一 在仙関係

- ① H23忘年会
・ 12月18日、19日
・ 遠刈田温泉 さん亭
・ 参加者13名(関東から2名)
今年のはあ3月11日の大震災を「心をくぐった年」として忘れることは出来ません。そんなことで今年はゴルフを止めてゆっくり温泉につかり語りあかそうと急遽開催。夫々が相応に老いて行く姿は隠せませんが、一口を開けば往年の若さがよみがえり楽しい一夜を過ごすことが出来ました。

- ② H23年12月31日 鈴木正人死亡
③ 今後の予定
・ 恒例の観桜会 4月21日(土)
・ 第一回ゴルフコンペ 5月上旬
・ 表蔵王が宮城野G.C.
・ 第二回ゴルフコンペ
8月上旬 東蔵王が宮城蔵王
・ 関東以西会関係

- 二 関東以西会関係
① 五期会(関東以西)の集い
・ 10月20日、21日
・ 熱海温泉 H弥生
・ 出席者9名(在仙と同じで体調不良者が目立つ)
・ 出席予定の柴野君が来ないの
で自宅へ電話して計報を知り、
平事を確認し、来年の10月18
日の再会を約して解散した。

しかったり、また、人事異動によって仙台を離れた人が多く、役員会の開催もままならない状況にありました。それでも昨年8月開催の電気自動車工科大学の支援、10月開催のホームカミングデーでの懇親会の手伝い、今年3月開催した卒業式及び同窓会入会式への出席等の活動を行ってきました。

次期においては、役員体制を立て直すと共に、これまで行ってきた事業の他に新たな事業を行いたいと考えています。在仙の方と一緒に同窓会活動を支えて下さる方を募集しております。積極的な事務局までご連絡をお願いいたします。

退職される先生

平成24年3月にお二人の先生が定年退職されました。



情報工学科
増田 幸次先生



電子工学科
小野 重文先生

増田先生からご寄稿いただきましたのでここに掲載させていただきます。

昔の電波高新聞より

増田 幸次

退職の身辺整理をしていたら昔の電波高新聞(国立仙台電波高校生徒会新聞部発行(全高新聞加盟誌))が出てきた。第58号(昭和42年5月25日)には、「新入生:本科96名が仲間入り、専攻科53名、第二別科60名」、会長選はO候補の圧倒的勝利、などとあり新任S先生とG先生が紹介されている。故郷を離れ仙台での第一歩を踏み出した頃の私の熱き思いが蘇る。第62号(43年6月20日)には、「第17回高体連海洋総合優勝」、「電波高生の姿:授業は毎日7時間、休み時間や昼休みは中庭に出て緑の草の上でゴロ寝」など。新任のO校長Y先生K先生が紹介されている。第63号(43年11月25日)には、「教師は親身な態度を、勉強に自主性を」、「高専昇格四十五年度に決定か」、「就職状況:98%内定、初任給最高三万二千六百元、最低二万二千円」など。各紙のコラム欄では辛口で将来を見据えた問題が提起され、八木山時代の活気と広瀬の今日にまで繋がる一面とを垣間見た。

返信はがきの 記入について



同封の返信用はがきの記入についてご案内させていただきます。総会準備のため5月31日までにご投函いただければ幸いです。

出欠確認

総会、懇親会への出席または欠席を丸で囲んでください。

どちらかのみの参加も可能です。

委任状

委任者名(総会に出席される方の氏名)をご記入いただくか議長を丸で囲んでください。氏名欄にはご自分の氏名をご記入し、捺印またはサインをしてください。

氏名欄が未記入の場合は無効票となりますのでご注意ください。

会員動向情報欄

自宅住所等の変更のあり、なしのどちらかを丸で囲み、変更がある場合はその項目をご記入ください。変更の有無に関わらず、整理記号番号(英数7桁)と氏名はご記入ください。

また、転送や職場で会報を受け取った方は、現住所をお知らせください。

会費の自動引き落とし申し込みする、しないのどちらかを丸で囲んでください。

おもて面の通信欄は自由記入欄となっており、近況の連絡、会報が届いていない同窓生の情報提供などにお使いください。通信欄に近況連絡などを書いていただけると、次回会報に近況短信として掲載されるようになっております。紙面の都合により掲載を見合わせていた場合もありますが、その際はご了承ください。会報掲載時は基本的に期別・氏名も載りますが、匿名を希望される際は、その旨ご記入ください。また、会報掲載を希望されない場合も、その旨ご記入いただければ会報に載ることはありませんので、お気軽にご寄稿ください。

佐藤勉先生を偲んで

電波サッカー部OB会事務局 庄子 健
(電子工学科9期)

去る、11月2日(土)、薬科先生とサッカー部OB有志9名で故佐藤勉先生の墓参を行いました。お墓は準備中ということで泉区の大満寺位牌堂での供養でしたが、戒名には「玄通」と言う言葉が含まれており、通信士であったことがわかる内容となっていました。

震災の影響などにより亡くなったから1年以上経過してしまいましたが、ひと区切りついたということで勉先生との思い出などをつづりたいと思います。

私がサッカー部に入部した1985年、当時「キャプテン翼」の影響もあり新1年生が20人位いましたが、その面々を見て「おまえらは史上最低の新入部員だ」と言われました。結局5年生まで残ったのは選手6人と女子マネ

第27回電波高専OBゴルフ大会

阿部 喜明
(電波通信学科2期)

平成23年10月14日第27回電波高専OBゴルフ大会が西仙台ゴルフクラブで開催されました。先輩方々からのご厚意で他に類のない賞品が提供されることもあり、27年間も継続されているすばらしいゴルフコンペです。北海道や東京など遠方より参加される方も多く1年に1回(10月開催)のイベントを皆さん本当に楽しみにしていることがわかります。

今回は昨年3月11日の大震災により被害に遭われたかたも多数いることから、鎮魂をこめて同窓生の親交を深めるための大会として行われました。

参加者は30名で例年よりは少なかったですが、天気もよく、絶好のゴルフ日和でした。結果的に同窓会からの優勝カップを手に入れることができて非常に楽しい一日でした。

私が初めて参加したのが平成元年、それから毎年欠かさず参加させていただいています。20数年前



に参加したときにいた先輩方もたくさん参加されており、継続は力なりといいますが電波高専の同窓生の絆の強さを感じずにはいられません。これからも盛り上げ、一層の親交を深めて行きましょう。若い方々も是非参加ください。

最後に開催にあたって尽力をいただいたいます幹事の方やコースモス会のメンバーの方々、同窓会の協力に感謝申し上げます。



この度は、松韻寮の恒例行事「餅つき」に使う臼の危機的状況を同窓会のご好意で回避できましたこと、心よりお礼申し上げます。

お蔭様で、天候にも恵まれ楽しく餅つきを挙行することが出来た。

来年度も、盛大に餅つきを行おうと考えておりますので、是非おいでいただければと思います。

寮の冬祭りでの餅つきは毎年の恒例行事として行われていたが、臼が痛んで使用出来ない状態になっていました。そこで、同窓会から臼を贈りました。

贈呈式、餅つき当日の様子ならびに御礼状を掲載いたします。

寮の冬祭りに
臼を贈りました仙台電波高等学校
13期同期会渡辺 清
(本科13期)

仙台電波高等学校13期の同期会を平成24年3月13日に新宿で8名集まり、15時から21時までスナックを貸し切り盛大に実施しました。

全員で昨年の東日本大震災と同期生の冥福をお祈り黙祷を行いました。同期生は昭和38年3月卒業で67、68歳で49年過ぎました。遠い所は京都府、兵庫、銚子市で後の人は関東管内でした。卒業アルバムを見ながら私が一人一人の名前を呼びながら知っている人が報告し全員でそれぞれの思い出話になりまして大変盛り上がりしました。今度同期会を実施するときは古希の時に松島で開催しようと思

メンバー(写真の左から)
高橋義雄さん 桜井吉二さん(市村) 吉田忠三さん 安田一さん 藤井秀雄さん
坂本尚道さん 広瀬隆さん、渡辺清(筆者)

本科22期生新年会

須藤 恒
(本科22期)

お知らせしますので楽しみに待っていて下さい。

会費納入に
ご協力お願いします

当日は、卒業時の担任である佐藤弘先生にもご参加いただき、5年ぶりあるいは卒業以来の再会を互いに喜び合いながら、在学中の頃に戻ったかのような楽しいひとときを過ごすことができました。

震災後の電子メールでのやり取りを始め、同窓会開催の呼び掛けから参集、一連を通じて、悲しい出来事の中にあつて、R11の「絆」がさらに深まったことを確信しました。次は5年後、卒業30年記念で会うことを誓い帰路につきま

電波通信学科
11期卒業25周年
同窓会を開催幹事代表 庄司 保夫
(電波通信学科11期)

平成23年11月19日、宮城県松島町において、電波通信学科11期(R11)の卒業25年記念同窓会を26名参加のもとで開催しました。

R11同窓会は、5年前にも卒業20年を記念して開催しましたが、東日本大震災後のお互いの無事と友情を確かめ合うとともに、少しでも復興支援につなげたいという皆の思いが通じて開催することとなりました。また、本来なら地元仙台組が幹事を務めなければいけないところを、「今回は復興を祈念して幹事は私が務める」と東京在住の某氏が名乗りを上げ、計画から実施まで奔走してくれました。

